

Jアラート(全国瞬時警報システム)作動による避難行動について

8月29日午前5時58分頃、北朝鮮から弾道ミサイルが東北地方の方向に発射され、北海道を始めとする12道県においてJアラートが作動しました。

今後も、北朝鮮による新型中距離弾道ミサイルによる Guam 島周辺への包囲射撃計画が発表されており、弾道ミサイルが中国・四国地方及び近畿地方を通過する場合、本県でも「Jアラート」が作動し、緊急情報が伝達されます。

9月は運動会の練習等で屋外での活動が増える時期です。北朝鮮情勢に関連して、緊急に対応すべき事態が生じた場合の避難行動等について再度、確認し、冷静かつ適切な行動がとれるよう **避難訓練等各校の実態に合わせた方法で、児童・生徒及び教職員へ周知**をお願いします。

「屋内避難の呼びかけ」があった場合の避難方法

(1) 屋外にいる場合

- ・直ちに近くの頑丈な建物などに児童・生徒、教職員を避難させる。
- ・近くに適切な建物がない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。

(2) 屋内にいる場合

- ・できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動させる。

※Jアラートの音の確認をしておくこと。

弾道ミサイル発射
Jアラート作動！
(屋内避難の呼びかけ)

日本の上空を通過する場合、部品等が県下に落下した場合

- ① 落下物には有害な燃料が付着している場合もあるため、不用意に近づかない。
- ② 落下物による被害が発生した場合は、すぐに、消防及び教育委員会へ連絡。

＜参考資料：内閣官房「国民保護ポータルサイトで検索を＞